

臨床研究

「脳波によるてんかん治療の評価に関する研究」(19312-2)

1.研究の対象

2010年4月1日から2025年3月31日までの間に当院でてんかんに対して治療を受けた患者さん。

2.研究目的・方法

てんかんの薬物治療・外科的治療の前後において計測される脳波や脳磁図等の画像検査や認知機能検査、発達心理検査等の神経科学的検査を観察し、治療予後との関係を明らかにすることを目的とします。また、そのデータを基に、人工知能による治療の最適化をめざします。

3.研究に用いる情報の種類

患者さんの年齢、性別、既往歴、出生時の情報や、手術を含めた治療前後の発作状況、治療内容、認知機能検査、発達心理検査、脳機能、画像所見、脳波、脳磁図などの臨床に関わる情報を利用します。

4.お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

5. 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

国立大学法人 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科

貴島晴彦(研究責任者)

住所:大阪府吹田市山田丘 2-2

電話番号:06-6879-5111(代表)